

「ほんのなる木」の掲示 他

愛媛県 愛媛県立松山西中等教育学校

基本データ

所在地	松山市久万ノ台 1485番地4
児童生徒数	938人
教職員数	96人
蔵書数	約 35,000冊
年間貸出冊数	6,070冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- 生涯にわたり読書や思索を通して、より良い文化・社会の形成者となる生徒を育てる。
- 生徒・保護者・地域全体に対する広報・啓発活動に努める。

取組・活動の概要

- 毎日、朝の会、SHR 活動の前の 8:20~8:30 の間に全校で朝の読書を行っている。
- 図書館だより『らいぶらり NEWS』を毎月発行し、委員会活動や、新刊情報を載せている。
- 「出会いのワゴン」と称して、毎月前期・後期課程の委員が学年ごとにテーマに沿って本を選書し別置して紹介している。
- 四季ごとに本を紹介するカードを作成、「本のなる木」と称して図書館入り口に掲示している。



季節を意識した図書館掲示・本のなる木

- 教職員による良書推薦『西校 100 選』『30 選 A (文学中心)』『30 選 B (文学以外)』を制定し別置している。



西校 100 選 展示書架と生徒

- 年に 2 回放送による読書啓発活動を行っている。
- 年に 3 回図書委員を中心に読書会を行っている。
- 読書週間中の委員会活動として「読書クイズ & POP コンテスト」を開催し、生徒に本の紹介カードを募り展示している。
- 読書啓発事業として、愛媛県立図書館より講師を派遣していただき 1 年生を対象にブックトークを行っている。
- 取引書店のご厚意により本を展示していただき選書の一助としている。

取組・活動の工夫や特徴

- 生徒の自主性を尊重している。在学中に複数年図書委員を務める者もあり、委員会活動を十分に理解している。
- そのうえで、新しい取組にもチャレンジしている（読書クイズ等）。継続した取組の結果、読書に親しんでいる生徒は増加した。

取組・活動の成果や今後の展望

- 読書啓発活動の前後でアンケート等を通じ、成果と課題を把握するようにしている。どの取組も生徒には好評である。